

	<h1>明日を拓く</h1>	<h2>学校報</h2> <p>令和2年 7月 3日 No.18 美郷町立美郷中学校</p>
---	----------------	--

■見事に咲き誇るラベンダー♡残念な雨中鑑賞

第1学年大空11の「ふるさと発見」体験活動を、7月1日(水)の午後に実施いたしました。現地に到着した頃は雨も上がっていましたが、学級写真を撮っているうちに再び雨が降り始め、やや落ち着かないふるさと発見となりました。幼い頃に訪れた経験はあっても、見事に咲いた一面のラベンダーには、新たな感動があったことでしょう。



■更生保護女性の会挨拶運動&防犯チラシ配布

7月2日(木)の登校時間帯に、標記の会員の方々が、生徒に挨拶の声をかけながら防犯を呼びかけるチラシを配ってくれました。



この日の朝もあいにくの雨でしたが、生徒もふだん以上に元気な挨拶でこたえていました。地域の皆様にごうして支えていただいていることに、心から感謝申し上げます。

■第2学年奏令学年「薬物乱用防止教室」開催

7月2日(木)午後、標記の学習を行いました。講師に、県薬剤師会理事大曲仙北支部長のT. O様と、大仙警察署員のS. O様をお迎えし、薬物乱用の危険性を学び、意識の啓発を図りました。生徒の感想の一部を紹介します。



- ☆薬物はとても身近なところであって、たばこや酒は薬物への入り口だと聞き、過度な飲酒などは絶対に避けたいと思った。
- ☆薬物の危険性を改めて知ることができた。
- ☆一度使ったらもう取り返しのつかないことになって後悔すると思うので、絶対に触れないようにしたい。
- ☆薬物によって体にたくさん害が生じ、自分や他人を傷つけてしまう。
- ☆たばこは吸う人よりも周りの人の方が害があるとは知っていたけど、思っていたよりも害が大きかったのでびっくりした。

■町議会教育民生常任委員が生徒の状況を視察

7月3日(金)午前、標記委員が所管事務調査を行いました。内容は、生徒が新型コロナウイルス禍中でどのように生活し学習等に臨んでいるのか、学校の衛生や健康の管理がどのようになっているのか等についてでした。

委員長様からこのコロナ禍にあって何かよいことはなかったかとの質問をいただき、「風邪引きがいなくなり、欠席が減りました。生徒は自律的に体調管理ができるようになりました。」と答えました。これは事実です。2月以降はインフルエンザ罹患者はもとより、風邪引きはほとんどいみせませんでした。

町を挙げて、子どもたちの心と体の状態を気にかけてくださっていることがひしひしと伝わってまいりました。生徒の学びの姿や教職員の衛生管理状態をご覧いただき、ありがとうございました。生徒は気丈に頑張っています。

